



本地原小学校

令和5年5月12日(金)

3年生 71名 2クラス

クラス別実施

45分間×2回

セーフティーコース
スペシャルハンドルを持ち自転車にのったつもりで一人ずつ安全走行(歩行)を体験します。



道を渡る時は、止まって安全確認「右・左・右・後ろ」。児童が一人ずつ体験した後は、校長先生と担任の先生にも同じ体験をしていただきました。自転車は車のなかま。横断歩道では歩行者が優先です。

自転車の「止まれ」の標識で止まります。道路には白い線「停止線」もあります。とび出さずに止まります。見通しの悪い所では、少し前に出て、よく見える場所で安全確認「右・左・右・後ろ」



「おまわりさんのお話」
「自転車の時は、ヘルメットをかぶっていますか。ヘルメットは転んだ時などに頭を守る物です。大人も子どももかぶりましょう。そして、大事なものは正しくかぶって命を守ることです。」



のる前に「後ろ」の安全を確認。そして、「左側から」のりします。おる時も「後ろ」の安全を確認して、「左側へ」おります。

公園へ行く時
空から見るとたくさんの道が見えます。自転車で本地ヶ原公園へ行く時、道を渡ります。どんなことに気をつけるかな。うっかり安全確認を忘れてしまうのは、自分だったらどんな時かな。

写真と文：片山



じてんしゃスクール